



  
美樹工業株式会社  
<http://www.mikikogyo.co.jp/>

第49期  
中間株主通信

[平成22年1月1日から平成22年6月30日まで]

美樹工業株式会社  
証券コード:1718

経営理念 信用の高揚10ヶ条

- 1 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
- 2 お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
- 3 社会に責任をもち社会に容認される会社
- 4 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
- 5 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
- 6 環境問題に真剣に進歩的にとり組む会社
- 7 脱請負を旨とし 企画事業 提案受注を旨とする会社
- 8 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
- 9 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
- 10 無事故 無災害を継続する会社



取締役会長 **三木茂克**

## 人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

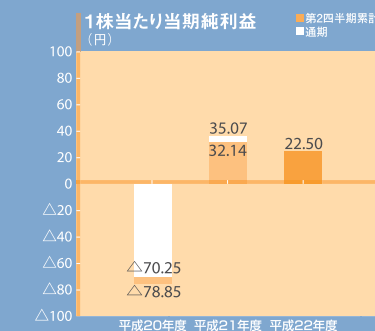
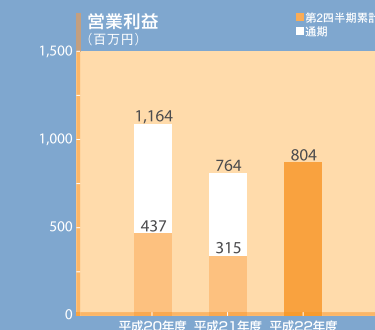
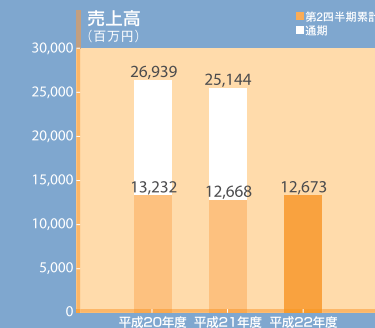
当第2四半期連結累計期間における建設業界におきましては、公共投資は縮減が続き、民間企業の設備投資にも目立った改善は見られず、依然として低水準で推移いたしました。しかしながら、住宅エコポイント制度の導入や住宅取得資金に係る贈与税の特例措置の実施、太陽光発電設備導入等の環境配慮型住宅に対する補助金制度の継続など、住宅の取得やリフォームに関する各種政策の効果により、戸建住宅建設では持ち直しの動きが見られました。

当社グループにおきましては、このような経営環境の中、企画・提案営業の強化による受注活動に努めるとともに、原価率の低減及び経費削減等の諸施策を実施し収益力の向上を図りました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、当第2四半期連結累計期間の受注は好調に推移したものの前期の繰越工事高が例年と比較して少なかったことによる影響から、売上高はほぼ横這いの12,673百万円となりました。

利益につきましては、提出会社において収益性の高い物件が完成したことや、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において原価率の低減を図ったことにより、連結営業利益は前年同期比154.7%増の804百万円、連結経常利益は前年同期比208.4%増の779百万円となりました。連結四半期純利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において地盤改良が必要な物件に対して完成工事補償見込額164百万円を特別損失に引当計上したことや、前期は合併に伴う税金費用の軽減があったことによる影響から、前年同期比31.1%減の246百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



POINT. 1 資産合計

受取手形・完成工事未収入金等及び未収還付法人税の減少等により、21,236百万円(前連結会計年度末は21,576百万円)となりました。

POINT. 2 負債合計

工事未払金、短期借入金及び長期借入金等が減少したことにより、14,365百万円(前連結会計年度末は14,938百万円)となりました。

POINT. 3 純資産合計

四半期純利益による増加等により純資産合計は6,870百万円(前連結会計年度末は6,637百万円)となりました。

■連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前第2四半期 (平成21年6月30日)	当第2四半期 (平成22年6月30日)	前連結会計年度 (平成21年12月31日)
資産の部				
流動資産		9,597,024	8,453,728	8,798,587
固定資産		14,470,204	12,782,354	12,777,811
有形固定資産		13,095,523	11,434,815	11,542,698
無形固定資産		23,638	27,669	28,555
投資その他の資産		1,351,042	1,319,869	1,206,557
POINT. 1 資産合計		24,067,228	21,236,082	21,576,399
負債の部				
流動負債		10,220,654	8,214,650	8,421,141
固定負債		7,238,751	6,150,557	6,517,419
POINT. 2 負債合計		17,459,406	14,365,208	14,938,560
純資産の部				
株主資本		5,818,487	6,006,544	5,804,170
資本金		764,815	764,815	764,815
資本剰余金		705,825	705,825	705,825
利益剰余金		4,455,676	4,643,734	4,441,360
自己株式		△107,829	△107,829	△107,829
評価・換算差額等		△7,632	△8,780	△10,290
少数株主持分		796,968	873,110	843,958
POINT. 3 純資産合計		6,607,822	6,870,874	6,637,838
負債純資産合計		24,067,228	21,236,082	21,576,399

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	前第2四半期累計 [平成21年1月1日から 平成21年6月30日まで]	当第2四半期累計 [平成22年1月1日から 平成22年6月30日まで]	前連結会計年度 [平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで]
売上高		12,668,533	12,673,729	25,144,956
売上原価		10,215,288	9,660,051	20,088,485
売上総利益		2,453,244	3,013,678	5,056,471
販売費及び一般管理費		2,137,264	2,208,787	4,292,414
POINT. 4 営業利益		315,980	804,890	764,056
営業外収益		33,229	35,035	55,672
営業外費用		96,490	60,490	172,591
POINT. 4 経常利益		252,719	779,435	647,136
特別利益		6,029	74,252	136,942
特別損失		59,016	184,558	401,731
税金等調整前四半期(当期)純利益		199,732	669,129	382,347
法人税、住民税及び事業税		132,252	385,183	63,012
法人税等調整額		△270,233	-	△94,805
少数株主利益又は損失(△)		△19,443	37,818	27,546
POINT. 4 四半期(当期)純利益		357,156	246,127	386,593

(注)1.記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
2.税金費用については、当連結会計年度より税引前四半期純利益に見積実行税率を乗じて計算しております。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	期別	前第2四半期累計 [平成21年1月1日から 平成21年6月30日まで]	当第2四半期累計 [平成22年1月1日から 平成22年6月30日まで]	前連結会計年度 [平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで]
POINT. 5 営業活動によるキャッシュ・フロー		1,569,981	632,088	2,699,437
POINT. 6 投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,680	△63,248	1,259,832
POINT. 7 財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,339,767	△577,736	△4,041,619
現金及び現金同等物の増減額		228,533	△8,896	△82,349
現金及び現金同等物の期首残高		859,672	777,323	859,672
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,088,205	768,426	777,323

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT. 4 利益

提出会社において収益性の高い物件が完成したことや、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において原価率の低減を図ったことにより、連結営業利益は前年同期比154.7%増の804百万円、連結経常利益は前年同期比208.4%増の779百万円となりました。連結四半期純利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において地盤改良が必要な物件に対して完成工事補償見込額164百万円を特別損失に引当計上したことや、前期は合併に伴う税金費用の軽減があったことによる影響から、前年同期比31.1%減の246百万円となりました。

POINT. 5 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少258百万円、未成工事受入金の減少72百万円等の減少要因がありますが、税金等調整前四半期純利益669百万円及び減価償却費225百万円等により、資金は632百万円の増加(前年同期は1,569百万円の増加)となりました。

POINT. 6 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出51百万円及び投資有価証券の取得による支出15百万円等により、資金は63百万円の減少(前年同期は1百万円の減少)となりました。

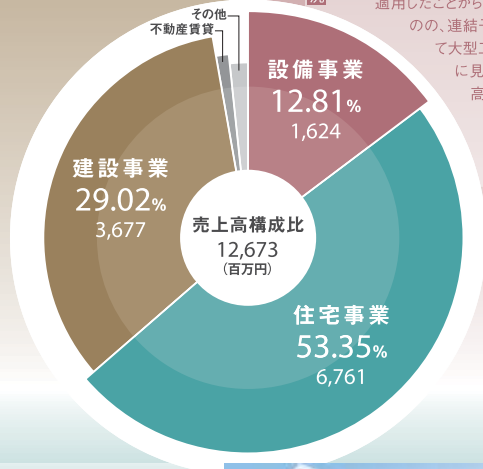
POINT. 7 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入200百万円の増加要因がりましたが、長期借入金の返済による支出477百万円及び短期借入金の純減額200百万円等により、資金は577百万円の減少(前年同期は1,339百万円の減少)となりました。

### 建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来50余年にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。

**部門別概況**  
建設事業につきましては、前年同期と比較して受注は回復傾向にあるものの、前連結会計年度の繰越工事高が例年と比較して少なかったことによる影響から、売上高は前年同期比13.7%減の3,677百万円となりましたが、営業利益につきましては収益性の高い物件が完成したこと等により、前年同期比26.7%増の310百万円となりました。



**部門別概況**  
住宅事業につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株及び株リブライフにおいて、前年同期と比較して引渡棟数が増加したことに伴い、売上高は前年同期比11.2%増の6,761百万円となりました。営業利益につきましては、売上高の増加に加えて連結子会社であるセキスイハイム山陽株において原価率の低減を図ったことにより利益率が改善した結果、営業利益は338百万円(前年同期営業損失104百万円)となりました。



当社グループの中核を担う住宅事業では、当社におきましては「W発電住宅」「2.5階建」「外断熱工法」といった戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽株におきまして、積水化学工業株のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。

### 住宅事業

### 設備事業

設備事業は、大阪ガス株の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事、さらには先進性・環境性・経済性を追及したエコウィルと太陽光発電を組み合わせたW発電の普及・施工に努めており、1社でこれらすべての設備工事を扱える総合力が自慢です。また、連結子会社三樹エンジニアリング株では、大阪ガス株のサービスショップとして、エコウィルやガスヒーボン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。

**部門別概況**  
設備事業の売上高につきましては、当社において「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用したことから、前年同期と比較して売上高は増加したものの、連結子会社である三樹エンジニアリング株において大型工事の完成が第3四半期連結会計期間以降に見込まれていることから売上高が減少し売上高は前年同期比9.9%減の1,624百万円となりました。営業利益につきましても売上高が減少した影響から前年同期比4.6%減の58百万円となりました。



株主様向け

## INFORMATION

### ●株主優待制度のご案内

#### ①対象株主

毎年6月30日及び12月31日時点で、1単元(1,000株)以上保有の株主様を対象といたします。

#### ②優待内容

1単元以上保有の株主様に対し、(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ(国産ちこり、GABA発芽大豆など)をお届けします。

#### ③お届け時期

9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



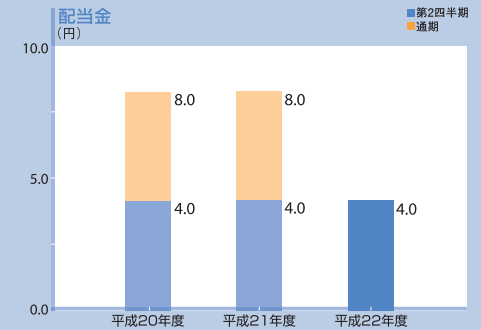
※内容が異なる場合がございます。

### ●利益配分に関する方針

#### 配当金について

当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけ、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当社は平成22年12月期第2四半期の利益配当を1株当たり4円といたします。また、平成22年12月期末の配当予想につきましても、1株当たり4円とし、年間で8円といたします。



### ●業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループの業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の状況を踏まえ、コスト削減に伴う原価率の低減、有利子負債の圧縮に伴う費用削減等により利益面で予想を上回る見込みであることから、平成22年2月15日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたしました。(平成22年7月30日公表)

#### ●平成22年度通期連結業績予想値の修正 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	25,000	770	650	300
今回修正予想	25,000	950	900	300

# 当第2四半期の主な完成・受注工事

## 完成工事一覧

工事名	施主名
国道43号西宮維持出張所 管内遮音壁設置工事	近畿地方整備局
市川水管橋 耐震補強工事	兵庫県
豊富団地 3工区 造成工事	姫路市
見津が丘特1高区配水池 築造工事	神戸市
聖ミカエル保育園 建替工事	社会福祉法人聖ミカエル保育園
もみの木保育園 建替工事	社会福祉法人吹田みどり福祉会
若葉福祉作業所 改築工事	社会福祉法人姫路若葉福祉会
JA兵庫西太市筍加工場 新設工事	兵庫西農業協同組合
ホンダカーズ山陽太子中央店 増築工事	(株)ホンダ四輪販売山陽
新社屋新築工事	共営食品(株)



▲ホンダカーズ山陽太子中央店



▲聖ミカエル保育園



▲共営食品



▲市川水管橋 耐震補強



▲若葉福祉作業所



▲国道43号西宮維持出張所 管内遮音壁設置



## 受注工事一覧

工事名	施主名
大阪府営高槻深沢第4期高層住宅 新築工事	大阪府
県営西宮今津住宅 第2期建築工事	兵庫県
飾磨増補幹線(第5工区)下水道工事	姫路市
町立小中学校・幼稚園太陽光発電設備 設置工事	播磨町
稲美中学校管理教室棟・技術校舎棟 耐震補強等工事	稲美町
神戸大学(楠)総合研究棟(医学系・Ⅲ期)改修機械設備工事	国立大学法人神戸大学
JA兵庫西南光支店 新築工事	兵庫西農業協同組合
狩口台介護付有料老人ホーム 新築工事	山陽電気鉄道(株)
小野塚山倉庫 新築工事	酒本商事(株)
北野レジデンス 新築工事	プロスゲイト(株)

■会社情報

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO., LTD.
設立	昭和37年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	243人
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほコーポレート銀行 りそな銀行 トマト銀行

■役員

取締役会長	三木茂克
取締役社長	岡田尚一郎
常務取締役	上迫良人
常務取締役	小西克典
常務取締役	上月悟司
取締役	濱隆彦
取締役	中田純夫
取締役	田中正宏
取締役	永井孝信
取締役	中野二郎
監査役	松岡繁明
監査役	松下貞雄
監査役	高谷日出男

■事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区淡路町4丁目4-11
神戸支店	神戸市中央区港島中町1丁目1-3

■株式の情報

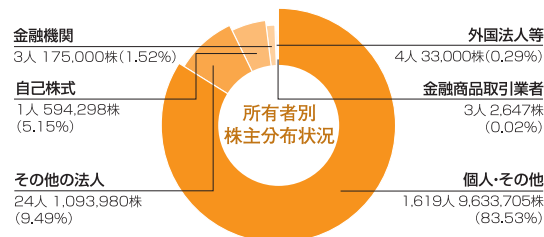
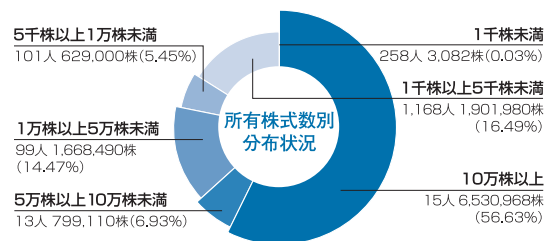
- 発行可能株式総数：40,000,000株
- 発行済株式の総数：11,532,630株
- 株主数：1,654名

■大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
三木茂克	2,339,920	21.41%
有限会社フレンド商会	706,980	6.46%
三木佳美	593,970	5.42%
美樹工業社員持株会	288,370	2.63%
黒田幸三	269,860	2.46%
平野勝也	268,000	2.45%
三木博也	241,220	2.20%
中田純夫	234,500	2.14%
白石満雄	227,000	2.07%
三木立子	206,210	1.88%

(注.1) 議決権比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。  
(注.2) 上記のほか、自己株式が594千株あります。

■株主分布



■株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 フリーダイヤル：0120-094-777
上場証券取引所	大阪証券取引所(JASDAQ市場)
公告掲載新聞	日本経済新聞 貸借対照表および損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/

■ご注意

- 株主電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。  
ホームページアドレスhttp://www.tr.mufg.jp/daikou/
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。